

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
このたび、下記検査項目の検査内容を変更させていただきたくご案内いたします。
先生方には大変ご迷惑をおかけいたしますが、弊社事情をご賢察のうえ、なにとぞ
ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

■ 変更日 2019年 3月 30日(土) 受付分より

■ 変更内容

CODE	検査項目	変更箇所	新	現行	検査案内	備考
3724	BTR (総分岐鎖アミノ酸 /チロシンモル比)	報告下限値	BCAA 4未満 チロシン 4未満 μmol/L	BCAA 15未満 チロシン 15未満 μmol/L	P20	現行試薬の販売 中止のため。
3010	AVP (アルギニンバゾ プレシン)	基準値	水制限 4.0以下 自由飲水 2.8以下 pg/mL	2.8以下 pg/mL	P26	表記の見直しの ため。
		備考	溶血の影響により測 定値が変動する可能 性があります	乳び・溶血の影響によ り高値となる可能性が あります		
-	11-デオキシコル チコステロン (11-DOC)	所要日数	9~21日	10~16日	P31	最終委託先にお ける所要日数変 更のため。
-	コルチコステロン					

■ 変更日 2019年 4月 1日(月) 受付分より

■ 変更内容

CODE	検査項目名	変更箇所	新	現行	検査案内	備考
1073	リパーゼ	測定試薬	シノテスト社 シグナスオート LIP	ロシュ・ダイアグノスティクス社 リキテックリパーゼカラーⅡ	P9	現行試薬の販売中止のため。
		基準値	13～55 U/L	13～49 U/L		
		報告上限値	20000以上 U/L	なし		
		報告下限値	1 未満 U/L	3 以下 U/L		
3579	亜鉛(Zn)	基準値	80～130 $\mu\text{g}/\text{dL}$	65～110 $\mu\text{g}/\text{dL}$	P15	日本臨床栄養学会『亜鉛欠乏症の診断指針2018』の亜鉛欠乏症診断基準に準拠。
8614	Whole-PTH	検査方法	CLEIA法	IRMA法	P27	環境への負荷の少ない Non-RIA 試薬に変更するため。
		基準値	7.2～39.1 pg/mL	9.0～39.0 pg/mL		
		所要日数	2～7日	3～8日		
		報告上限値	5000.0以上 pg/mL	99999.9以上 pg/mL		
		報告下限値	4.0未満pg/mL	2.0以下pg/mL		
1305	抗p53抗体	検体必要量	血清 0.3mL	血清 0.2mL	P46	現行試薬の販売中止のため。
		検査方法	CLEIA法	ELISA法		
		所要日数	3～5日	2～7日		
		検査場所	保健科学研究所 第3ラボラトリー	保健科学研究所 第2ラボラトリー		
		報告上限値	50.00以上 pg/mL	15.00以上 pg/mL		
		報告下限値	0.40未満 pg/mL	0.70未満 pg/mL		
7899	抗 CCP 抗体定量 (抗シトルリン化 ペプチド抗体)	測定試薬	アボットジャパン社 アーキテクト®Anti-CCP	医学生物学研究所社 MEBLux CL-CCPテスト	P62	より精度の高い試薬への変更。
		検査方法	CLIA 法	CLEIA 法		
		報告上限値	1200 以上 U/mL	5000 以上 U/mL		
		報告下限値	0.5 未満 U/mL	2.0 未満 U/mL		
2020	活性化部分トロン ボプラスチン時間 (APTT)	測定試薬	シスメックス社 トロンボチェックAPTT-SLA	シスメックス社 データファイAPTT	P98	より精度の高い試薬への変更。
		基準値	26.5～37.2 秒	25.1～39.8 秒		

■ 相関図

